

平成28年9月6日（火曜日）予算特別委員会

○出席委員（15名）

2番	古	沢	清	志	委員	3番	佐	藤	耕	治	委員
4番	渡	邊	賢	一	委員	5番	伊	藤	正	彦	委員
6番	遠	藤	智	与子	委員	7番	太	田	芳	彦	委員
8番	石	山		忠	委員	9番	阿	部		清	委員
10番	沖	津	一	博	委員	11番	辻		登	代子	委員
12番	工	藤	吉	雄	委員	13番	柏	倉	信	一	委員
14番	木	村	寿	太郎	委員	15番	内	藤		明	委員
16番	杉	沼	孝	司	委員						

○欠席委員（なし）

○説明のため出席した者の職氏名

佐藤洋樹	市長	丹野敏晴	副市長
草苺和男	教育長	菅野英行	総務課長（併） 選挙管理委員会 事務局局長
田宮信明	政策企画課長	伊藤耕平	さがえ未来創成 課長
宮川徹	財政課長	荒木信行	市民生活課長
森谷孝義	建設管理課長	原田真司	農林課長（併） 農業委員会 事務局局長
辻洋一	商工振興課長	竹田浩	子育て推進課長
山田健二	学校教育課長	高林雅彦	生涯学習課長

○事務局職員出席者

月光龍弘	事務局長	山田良一	局長補佐
渡邊拓也	総務係長	兼子拓也	総務係主事

予算特別委員会議事日程第1号 第3回定例会
平成28年9月6日(火) 本会議終了後開議

開 会
日程第 1 議第52号 平成28年度寒河江市一般会計補正予算(第3号)
" 2 議案説明
" 3 質疑
" 4 分科会分担付託
散 会

本日の会議に付した事件

議事日程第1号に同じ

開 会 午前9時50分

○石山 忠委員長 おはようございます。
ただいまから予算特別委員会を開会いたします。

出席委員は定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

議 案 上 程

○石山 忠委員長 日程第1、議第52号平成28年度寒河江市一般会計補正予算(第3号)を議題といたします。

議 案 説 明

○石山 忠委員長 日程第2、議案説明であります。

お諮りいたします。

議案説明は本会議において受けておりますので、この際省略することに御異議ございません

か。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。

よって、議案説明は省略することに決しました。

質 疑

○石山 忠委員長 日程第3、これより質疑に入りますが、各委員の所属する分科会の審査案件に関する質疑は極力控えるとともに、直接予算にかかわる部分に絞って質疑、答弁とも簡潔明瞭に行うようお願いいたします。

初めに、議第52号第1表中歳入全部について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、歳出第2款から歳出第4款までについて質疑はありませんか。古沢委員。

○古沢清志委員 議案書の11、12ページの歳出第2款1項5目財産管理費についてお伺いいたします。

ふるさと納税の増加に伴う基金管理事業との

説明でございましたが、今年度当初では、ふるさと納税額が10億円との目標になっていたと思いますが、今回の補正が出たということは好調に推移していると考えますが、主な内容についてお伺いいたします。

- 石山 忠委員長 伊藤さがえ未来創成課長。
- 伊藤耕平さがえ未来創成課長 お答えさせていただきます。

ふるさと納税につきましては、当初予算におきまして10億円ということで設定させていただきました。他方、現在、農産物について好調な状況におきまして、この10億円が突破できそうという見込みになっておりましたので、今回補正予算を組まさせていただきますところでございます。以上でございます。

- 石山 忠委員長 古沢委員。
- 古沢清志委員 主な内容につきましてお伺いいたします。
- 石山 忠委員長 伊藤さがえ未来創成課長。
- 伊藤耕平さがえ未来創成課長 お答えさせていただきます。

日々、寄附金額が変わっておりますが、大部分がお米、特にえぬきが全国から寄附が集中しているところでございます。あわせてさくらんぼについてもこちらで確保した数量をほぼ完売させていただいたところでございます。以上でございます。

- 石山 忠委員長 沖津委員。
- 沖津一博委員 10目の市内循環バスでありますけれども540万円、当初予算で最初は見ていたのが足りなくなったのかなというふうに思いますけれども、見ておりますと、非常に使用というか、率が悪いなというふうに感じているんですけれども、その辺の考え方をお聞きしたいと思っております。
- 石山 忠委員長 田宮政策企画課長。
- 田宮信明政策企画課長 お答えいたします。

お金が足りなかったということではございま

せんで、当初より11月30日までを試行ということでさせていただいております。そして、12月1日から本格運行ということでございますので、12月から3月までのこの期間について今回補正予算ということで計上させていただきます。

なお、今回の本格導入にあわせて利用者の方からの要望も含めて改善を図りながら、利用拡大に向かって取り組んでまいりたいと思っております。以上でございます。

- 石山 忠委員長 沖津委員。
- 沖津一博委員 私もいろいろバスを見ておりますと、午後からというのは割と暇といたしますか、利用客が少ないように感じておりますので、例えば午前便の時間を早くするとか、いろいろ工夫をして利用客の拡大を図っていただきたいと思っております。
- 石山 忠委員長 田宮政策企画課長。
- 田宮信明政策企画課長 その点も含めて時間を前倒しをしながらということも含めまして、今回本格導入を進めたいと思っております。
- 石山 忠委員長 内藤委員。

- 内藤 明委員 この問題と関連をしますが、今、利用拡大のために利用者の要望をいろいろ受けながらさらに利用拡大に努めていきたいということではありますが、利用者からの要望というのはどのようなものが出されておりますかお聞きしたいと思います。
- 石山 忠委員長 田宮政策企画課長。
- 田宮信明政策企画課長 お答えいたします。

利用者の方につきましては、乗車の際、アンケート票を配付をして、それに基づきましてはがきで回答ということで受けてはいますが、その主な内容につきましては、1つが時間帯的にもっと早めてほしい。というのは、朝、医療機関に行きたいということもございまして、現在は9時30分スタートでございますが、実際に医療機関があくのがおおむね8時半、あるいは8

時ごろからあいているという状況もございますのでそういった部分でもっと早めてほしいというものとか、あと場所によっては停留所のほうをふやしてほしいということも含めまして何点かございます。

要望の中でいえば、大変便利なのでぜひ継続してほしいということもあったことを御報告させていただきます。以上でございます。

○石山 忠委員長 内藤委員。

○内藤 明委員 今回の要望の中にも停留所をふやしてほしいということがあったそうでありますが、利用者の立場からすると、そういうふうなものが必要なんだろうなと私も思います。

そこで、実はほかの市町村を見ますと、こういうふうなものを導入しているところでは、交通の量の比較的少ないところはフリーストップにしていますよね。そういうところが結構あるわけでありまして、そういうふうなものをこの際導入をして、利用者拡大を図るべきなんだろうなと私は思いますが、いかがでしょうか。

○石山 忠委員長 田宮政策企画課長。

○田宮信明政策企画課長 お答えいたします。

フリーストップにつきましては、現実的にできるかどうかも含めまして実際今、導入されているところもあるわけなんです、こちらのほうの公共交通会議も含めまして申請をするという手続をとっておりますけれども、本格稼働が12月からありますけれども、この本格稼働を踏まえた上で可能な部分につきましてまた再度、いろいろお声も取り上げさせてもらいながら今後の導入について検討させていただきたいと思っております。

○石山 忠委員長 伊藤委員。

○伊藤正彦委員 今回補正する546万5,000円というのは、本格運行のためという12月から3月までの4カ月分の委託料が546万5,000円ということでしょうか。

○石山 忠委員長 田宮政策企画課長。

○田宮信明政策企画課長 今回12月から3月までのこの期間の部分に合わせて540万円というふうになってございます。

なお、内容につきましては、実際に運行を委託するタクシー会社の委託料、それから今回いろいろ停留所とかバス時刻表を直すこともございますので、そういった修正なども含めた合わせた金額となっております。以上です。

○石山 忠委員長 次に、歳出第6款から歳出第8款までについて質疑はありますか。古沢委員。

○古沢清志委員 15ページ、16ページの歳出第8款5項2目の住環境整備についてお伺いいたします。

最近、目に見えて宅地開発が進んでおりまして大変喜ばしいことだと思っておりますが、住宅宅地開発指導事業の800万円の内訳を教えてください。

○石山 忠委員長 森谷建設管理課長。

○森谷孝義建設管理課長 これは宅地開発事業補助金とありますが、市内の宅地開発について多数の事業者から、年度内の完成に向けた宅地開発の計画があり相談を受けているところであります。このところから、宅地開発の切れ目ない支援を行うため補正するものであります。今後の計画としまして緑町地内、内ノ袋地内の2件の宅地開発の計画がございますので、これに対応するものでございます。

○石山 忠委員長 伊藤委員。

○伊藤正彦委員 7款2目商工振興費、13、14ページの下の方ですけども、商工業資金融資円滑化事業ということで1億9,000万円というかなり高額な補正が組まれております。目的としては、市内中小企業の経営の安定と近代化を図るための融資制度、及び中央工業団地への立地を促進する融資制度ということですけども、この1億9,000万円の内訳がわかればお願いしたいと思います。

○石山 忠委員長 辻商工振興課長。

○辻 洋一商工振興課長 お答えいたします。

この商工業資金融資円滑化事業につきましては、その一つの制度であります寒河江中央工業団地に立地する場合の協議に対しまして、寒河江市産業立地促進融資制度を活用して資金の貸し付けを受けようとする業者がありますので、そのために必要な資金を取り扱い金融機関に預託をしようとするものであります。以上であります。

○石山 忠委員長 伊藤委員。

○伊藤正彦委員 もし企業名とか言えるのであれば、参考までにお聞きしたいと思います。

○石山 忠委員長 辻商工振興課長。

○辻 洋一商工振興課長 お答えいたします。

企業といたしましては2つの企業がございます、1つは和光食材株式会社であります。もう一つにつきましては、市内の食品製造業の企業であります。以上でございます。

○石山 忠委員長 次に、歳出第10款について質疑ありませんか。佐藤委員。

○佐藤耕治委員 15、16ページ、第10款3項1目 中学校費の学校管理費につきまして、中学校管理事業の工事費が当初予算1,210万円、6月補正で1,340万円、今回9月補正で486万円となっておりますが、毎回補正が出てくるのはどうしてでしょうか、お伺いいたします。

○石山 忠委員長 山田学校教育課長。

○山田健二学校教育課長 お答えいたします。

今御指摘のように、6月で補正をしていただきましたが、そのときも説明させていただいておりますが、陵南中学校の教室の床のたわみの修正の工事が必要であるということで補正をしていただきました。実際、夏休み中にそのたわみの修正工事を行いましたけれども、そうしたところ、最も床が下がっているところをコア抜きの調査をして調べて、それで必要な量を算出して工事に入ったわけですが、実際には壁

際のところも落ち込んでいるところがございます、そのためにウレタンをさらに注入する必要がある、当初見込んだ量では普通教室のみでいっぱいという状態になりましたので、今回補正で残りの特別教室3カ所について、補正でウレタンを注入して修正をしたいということでございます。

○石山 忠委員長 佐藤委員。

○佐藤耕治委員 今回の補正で工事自体が完璧に直るという保証というか、連続してなっているわけでございますので、最初の見積もりからすると今回で完全に、完璧に直るのでしょうか。

○石山 忠委員長 山田学校教育課長。

○山田健二学校教育課長 お答えいたします。

前は先ほど申しましたように、最も落ちているところの3カ所のコア抜きということで積算をいたしました、今回については、ウレタンを入れるために細かく穴をあけて全てを調べた上でウレタンの量を算出しておりますので、その量で賄えるということであります。

○石山 忠委員長 ほかに質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、議第52号第2表について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、議第52号第3表について質疑はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これにて質疑を終結いたします。

分科会分担付託

○石山 忠委員長 日程第4、分科会分担付託であります。

このことにつきましては、お手元に配付しております分科会分担付託案件表のとおり、それぞれの分科会に分担付託いたします。

分科会分担付託案件表

分 科 会	分担付託案件
総務産業分科会	議第52号第1表中歳入全部、歳出第2款の一部、歳出第6款、歳出第7款、歳出第8款、第2表、第3表
厚生文教分科会	議第52号第1表中歳出第2款の一部、歳出第3款、歳出第4款、歳出第10款

散 会 午前10時06分

○石山 忠委員長 本日はこれにて散会いたします。

御苦労さまでした。